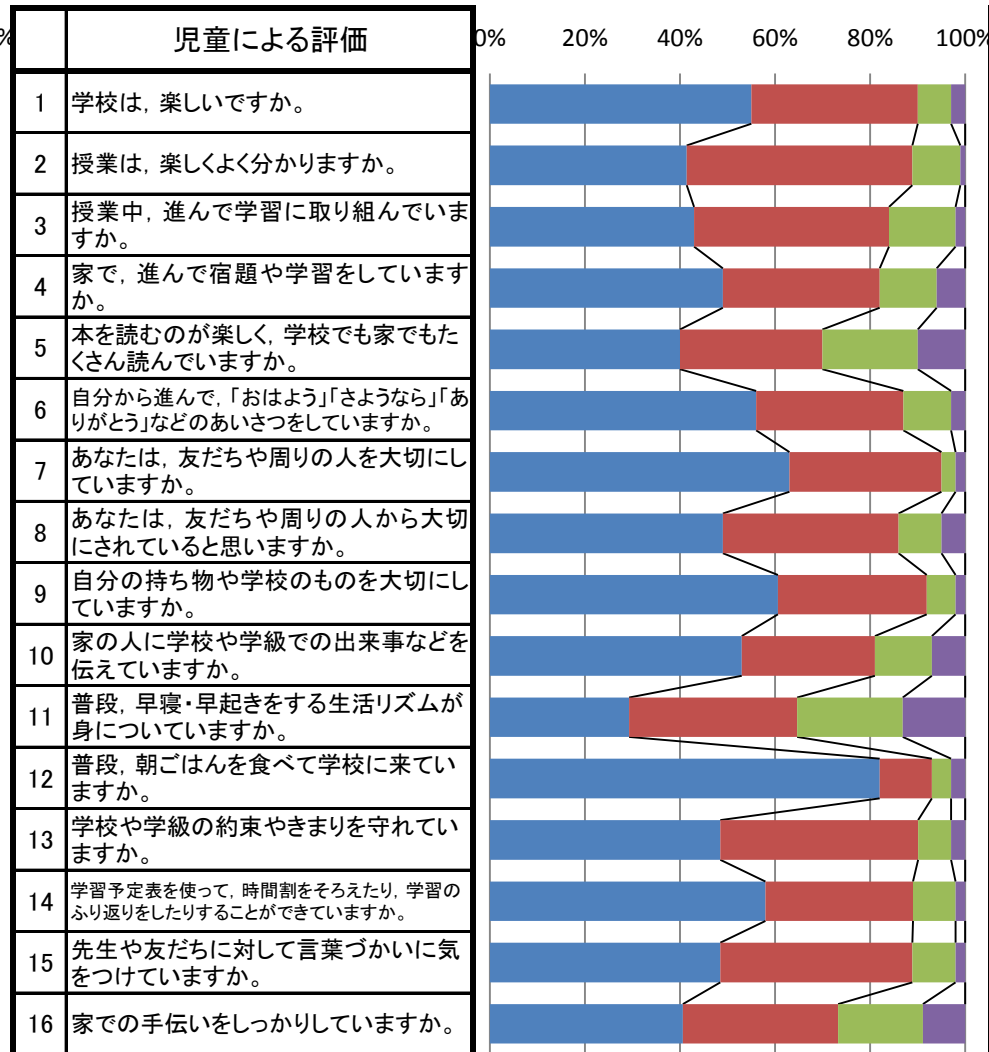
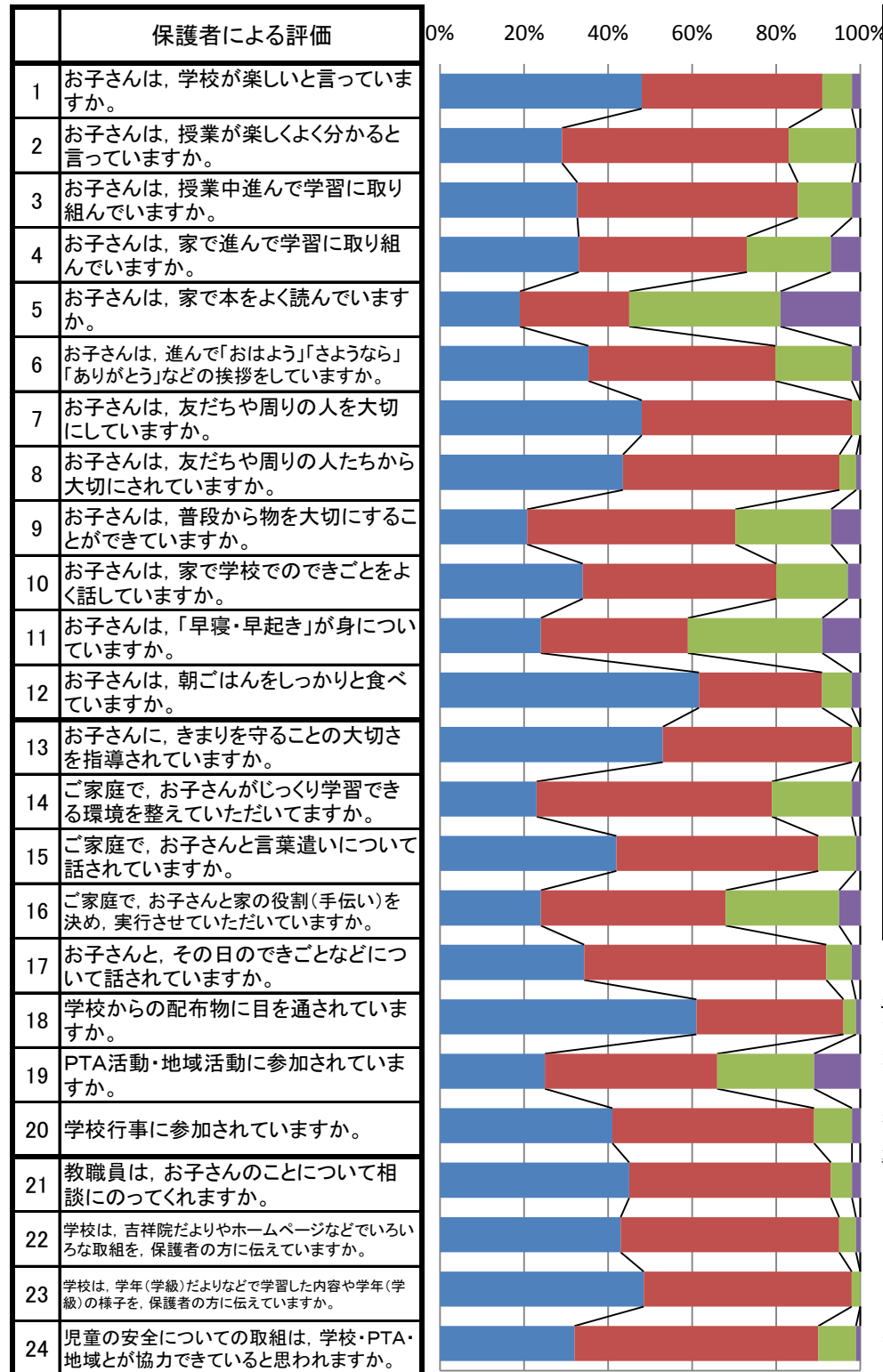


学校評価を 児童の豊かな学びと育ちへ

平成30年 2月実施 学校評価（保護者 児童 教職員）のまとめ

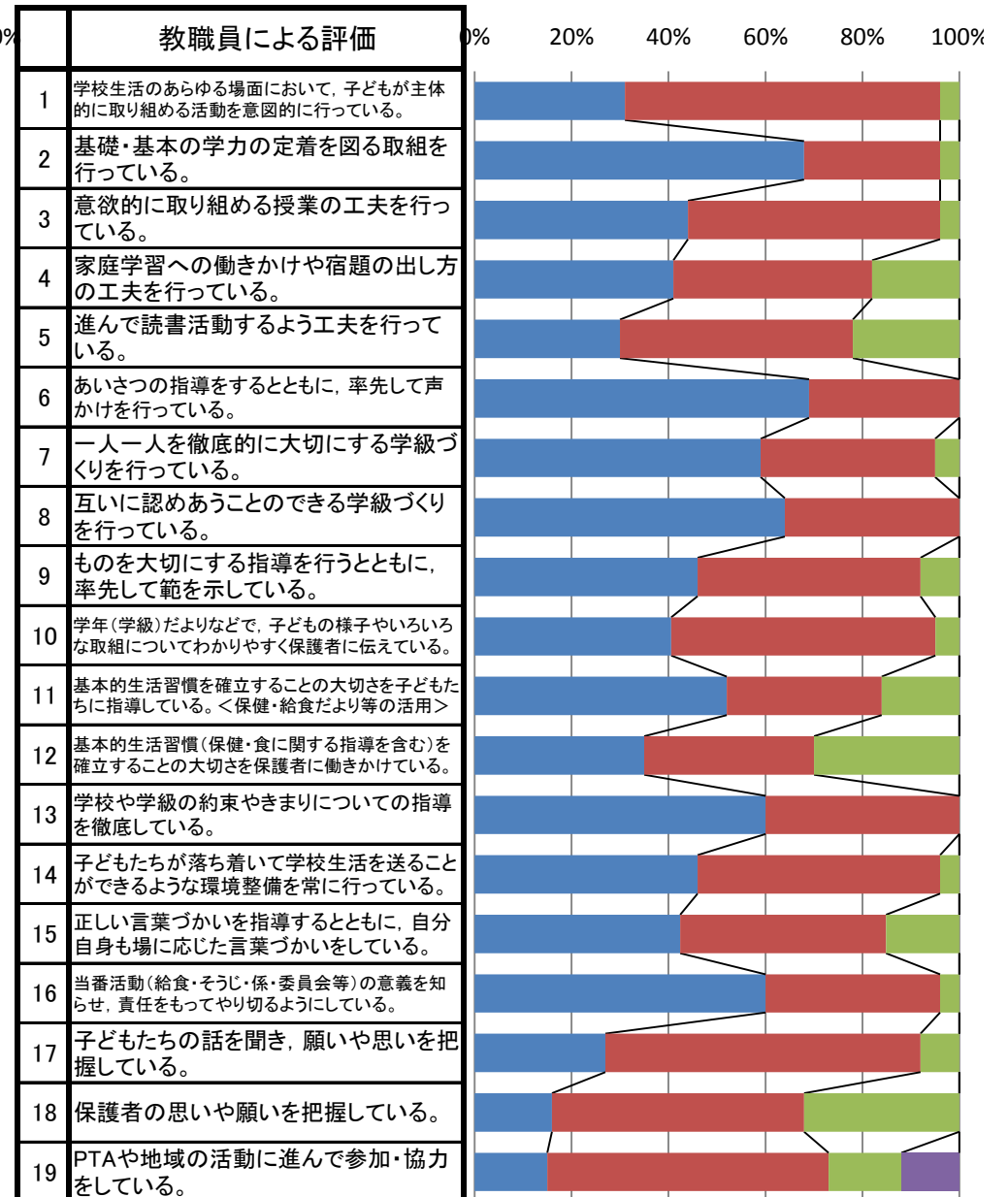
平素は、本校教育推進にご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございます。2月中旬に実施しました学校評価の集計ができました。今回は例年よりも多くの保護者の方々から回答をいただきました。回答数は440を超え、保護者の方々の本校教育活動に対する関心の高さ、お子さんを家庭・地域・学校が一体となって育てていきたいという思いをとて、も強く感じました。大変ありがたく、心よりお礼申し上げます。

グラフの見方(左から)
そう思う
だいたいそう思う
あまりそう思わない
そう思わない



《項目2》の『授業は楽しくよく分かりますか。』・《項目3》の『授業中、進んで学習に取り組んでいますか。』に対して、約84～88%の児童が「そう思う」「だいたいそう思う」と回答しています。数年前から比較しても学習に対して前向きな姿が増えてきたように思います。しかし、約11～16%の児童が「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答していることから、児童自ら考え、課題を解決していくような授業展開を構築できるように日々研究してまいりたいと思います。《項目4》の『家で進んで宿題や学習をしていますか。』を見ると、前回より「そう思う」の割合がやや減少したものの、約82%の児童が「そう思う」「だいたいそう思う」と回答しています。学校から決められた課題だけでなく、自主的な学習を促す取組も進めているところです。授業の予習や復習をする習慣を身に付けることで、日々の授業にも積極的に臨める子が増えてくると考えています。学校で過ごす時間の大半は、学習の時間です。毎日の授業で子ども達が意欲的に学習に取り組み、自分の力を伸ばしていけるように工夫することが大切となってきます。今後、学校教育活動のさらなる充実を目指し、教職員一同、努力してまいります。

《項目7》の『あなたは、友だちや周りの人を大切にしていますか。』に対して、約95%の児童が「そう思う」「だいたいそう思う」という回答でした。同項目の保護者の皆様の回答では、同等以上の結果でした。しかし、《項目8》の『あなたは、友だちや周りの人から大切にされていますか。』に対して、約82%の児童が「そう思う」「だいたいそう思う」という回答でした。同項目の保護者の皆様の回答では、約96%の結果でした。このことから保護者の皆様は、お子さんが人を大切に、人から大切にされていると感じられているのに対し、子ども達は、人を大切にしているのに、人から大切にされていないと感じることがあるということが分かります。本校では、一人ひとりが輝く学校づくりを進めています。どの子も大切にされ、どの子も伸び伸びと自分の力を発揮できるような環境づくりを心がけていきたいと思います。《項目9》の『自分の持ち物や学校のものを大切にしていますか。』に対して、「そう思う」と回答されている保護者の方は約21%でしたが、「だいたいそう思う」を合わせると90%以上の児童が物を大切にしていると思っているようです。しかし、毎年のように放送室前の落とし物置き場は、物が溢れかえっている状況です。教室でも子ども達に自分のものがなくなっていないか確認するように声をかけているのですが、なかなか持ち主が現れてくれません。今一度、お子さんの持ち物に名前が書いてあるかご確認いただけると有り難いです。ご協力のほど、よろしくお願い致します。



【教職員の自己評価について】
前回実施した7月の学校評価と比較すると、「そう思わない」の回答が各項目で減少し、学力向上や生活習慣の確立に向けて、教職員が積極的に取り組むことができたのではないかと思います。しかし、その姿勢が必ずしも子ども達の姿に反映されているとは言い難いアンケート結果も見受けられます。前向きな姿勢を大事にしつつ、今後も継続して充実した教育活動を行うことで、子ども達の成長につなげていきたいと思います。

